

Techno-Nav!

テクノナビ

! OPC UA コミュニケーションプロトコル 対応機種：SEEV-A/SEEV-A-HD

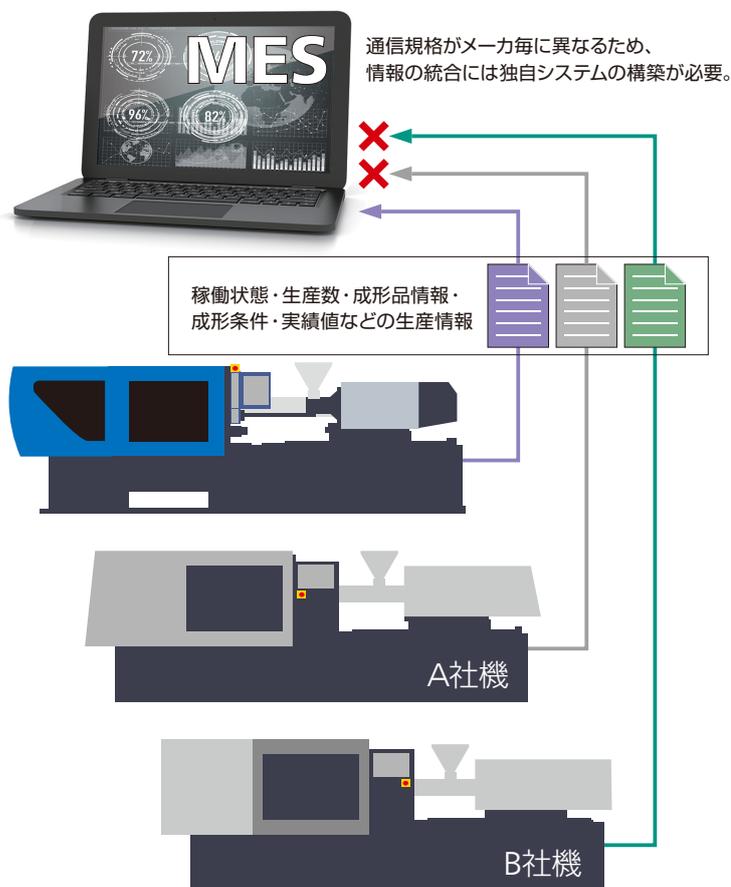


アプリケーションの概要

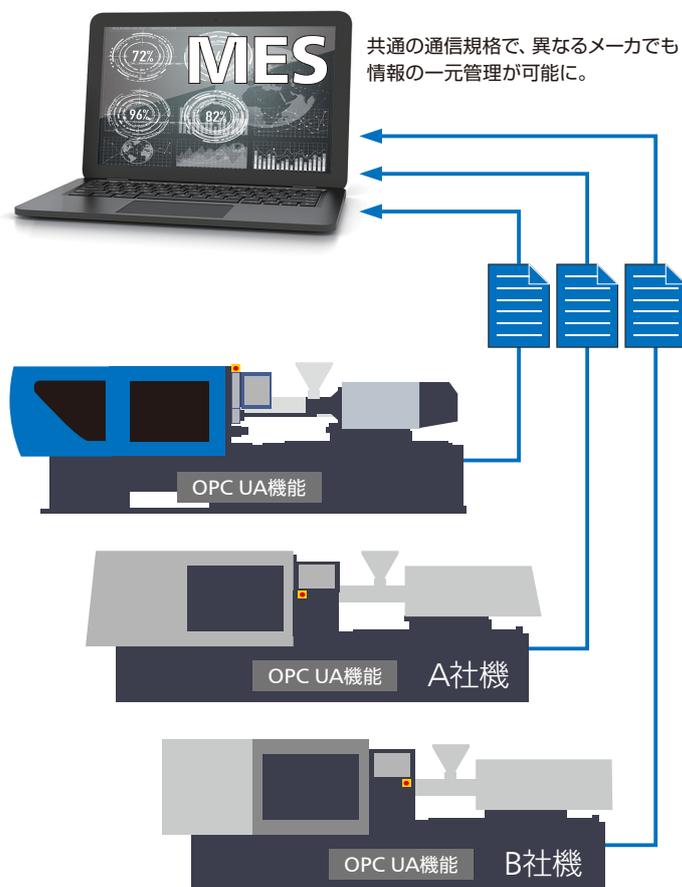
OPC UA (OPC Unified Architecture) は、OPC Foundationが2008年に発表した、データ交換を行うためのプラットフォーム非依存型コミュニケーションプロトコルです。射出成形機においては、MES(製造実行システム)等の上位システムへデータを提供するための共通通信規格として、OPC UAを運用します。このアプリケーションは、成形機にOPC UAサーバ機能を付与します。これによって、成形機は稼働状態・生産数・成形品情報や主要成形条件などを含む約200項目のデータを、MESに提供することができます。OPC UAによって、MESは異なるメーカーの成形機も含めて、生産情報を一元管理することが可能となります。

構成と効果

従来の通信システム



OPC UA

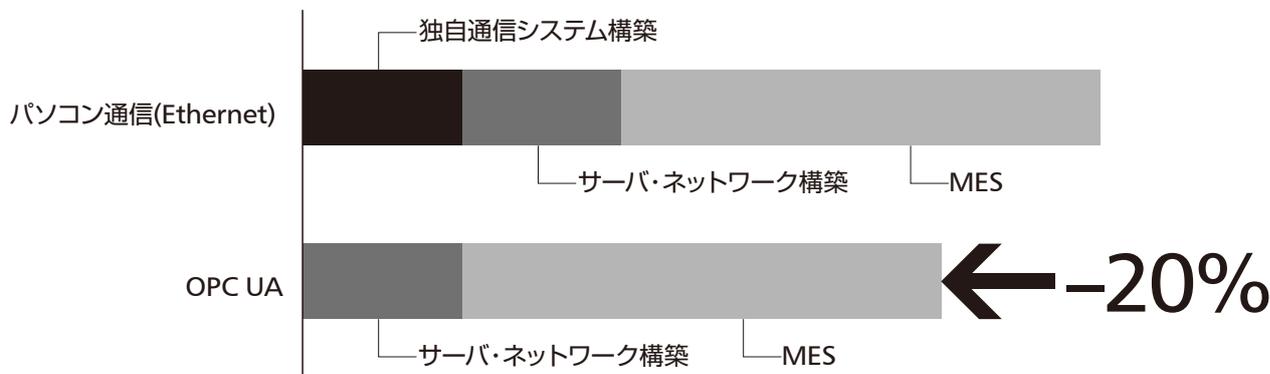


効果事例・特徴 続きは裏面をご覧ください。▶▶



導入効果事例

OPC UAは、従来のパソコン通信機能(Ethernet)と比較して、成形機メーカー毎の通信ソフト開発が不要なため、導入時のシステム構築費用を大幅に節約することができます。



特徴の比較

| 項目 | パソコン通信(Ethernet) | OPC UA |
|-----------|------------------|--------|
| システム接続容易性 | 難 | 易 |
| データ共通性 | 低 | 高 |
| 生産管理データ | ● | ● |
| 稼働状態データ | ● | ● |
| 成形条件データ | ● | ● |
| 実績値データ | ● | ● |
| 履歴データ | ● | ○ |
| データ項目数 | 約200項目 | 約200項目 |
| 導入コスト | 高 | 低 |

● あり ○ なし

制約事項

OPC UAに対応する機種は、SEEV-A・SEEV-A-HDシリーズの各機種ですが、出荷時期によって対応ができない機械があります。詳細については、弊社サービス担当へご相談ください。

